

1. 会 務 日 誌

令和4年

- 4月 8日(金) 監査会
16日(土) 理事会(定例第1回)
17日(日) 定時総会
24日(日) 理事会(定例第2回)
5月 22日(日) 23日(月) 全鍼師会定時総会(東京都千代田区)
22日(日) 第1回生涯研修会(鹿児島鍼灸専門学校同窓会と共催)
29日(日) 初心者保険事務講習会(本会会館)
6月 26日(日) 第2回生涯研修会(鹿児島市鍼灸マッサージ師会と共催)
7月 10日(日) 第3回生涯研修会(保険研修会)
8月 7日(日) 理事会(定例第3回)
9月 11日(日) 第4回生涯研修会
10月 16日(日) 第5回生涯研修会
23日(日) 24日(月) 東洋療法推進大会 in 埼玉
29日(土) 30日(日) 九州鍼灸マッサージ師連盟大会(長崎県)
30日(日) 鹿児島市民健康まつり
11月 12日(土) 日本鍼灸マッサージ協同組合
13日(日) 都道府県師会会長会
20日(日) 第6回生涯研修会
27日(日) 学生交流会就職セミナー
中止 南さつま市「健幸ふれ愛フェスタ」
12月 11日(日) 理事会(定例第4回)

令和5年

- 1月 8日(日) いぶすき菜の花マラソンボランティア
15日(日) 六団体懇話会
22日(日) 第7回生涯研修会
2月 5日(日) 霧島市健康福祉まつり
18日(土) ~22日(水) 県下一周駅伝 ボランティア参加要請なし
3月 5日(日) 鹿児島マラソン ボランティア自粛要請
12日(日) 理事会(定例第5回)
4月 5日(水) 監査会

2. 学 術 部

下記の通り、令和4年度の生涯研修会を行い、全鍼へ生涯研修会の終了報告を行いました。第1回生涯研修会は、元東京大学附属病院鍼灸部門主任で現新潟医療福祉大学 鍼灸健康学科長・教授の粕谷大智先生を招聘いたしました。この生涯研修会は全日本鍼灸マッサージ師会の交通費助成金制度を利用し、鹿児島鍼灸専門学校同窓会との共催で行いました。更に第2回生涯研修会は鹿児島市師会との共催、第3回は保険部主催の保険研修会、第4回～第6回はスポーツ事業委員会主催の2023 鹿児島国体、障害者スポーツ大会へのスポーツ鍼灸マッサージに特化した生涯研修会を鹿児島県鍼灸師会との共催で行いました。そして第7回は鹿児島鍼灸専門学校教員で鍼灸学博士の村瀬健太郎先生にご講演いただきました。

令和4年度の会員の受講者数は延べ179名で会員外99名、合計278名でした。生涯研修会の参加以外にも菜の花マラソンボランティアへの参加で5単位取得、また東洋医学系・鍼灸学系の学会への参加でも単位が加算されます。令和4年度の生涯研修会単位認定修了者は6名でした。

会員の先生方の参加数増に向け、今後も可能な限りZOOMでのオンライン参加ができるように、またアーカイブも残せるように致します。

第1回生涯研修会

日時：令和4年5月22日 13時00分～16時00分

場所：鹿児島市国際交流センター 多目的ホール

受講者数：会員24名、会員外85名

講師：中川俊文医師 整形外科中川クリニック理事長

講演テーマ「ロコモティブシンドロームについて」

講師：粕谷大智先生 新潟医療福祉大学 鍼灸健康学科長・教授

講演テーマ「これからの未来に向けた新しい鍼灸の役割と可能性～東京大学と新潟での試み～」

第2回生涯研修会（鹿児島市鍼灸マッサージ師会共催）

日時：令和4年6月16日 10時00分～15時00分

場所：鹿児島市国際交流センター 第1研修室

受講者数：会員24名、会員外2名

講師：萬福秀則先生 元鹿児島鍼灸専門学校教員、ノベル鍼灸整骨院

講演テーマ「東洋医学の歴史と背景」

講師：宮崎圭太先生・御領原圭佑先生 Acupuncture Moxibustion Group

講演テーマ「患者さんが喜ぶマーケティングセミナー」

第3回生涯研修会

日時：令和4年7月10日 9時30分～12時30分

場所：かごしま県民交流センター 東棟大研修室

受講者数：会員 59 名

講師：川畑裕人先生 本会保険指導委員

講演テーマ「健康保険療養費取扱いについて」

第 4 回生涯研修会（スポーツ事業委員会主催、鹿児島県鍼灸師会共催）

日時：令和 4 年 9 月 11 日 9 時 00 分～12 時 00 分

場所：鹿児島市国際交流センター 第 1 研修室

受講者数：会員 18 名 会員外 3 名

講師：清水大樹先生 本会副会長

柿内孝弘先生 鹿児島県鍼灸師会副会長

講演テーマ「燃ゆる感動かごしま大会におけるボランティアについて」

講師：鹿児島市消防局職員

講演テーマ「救急救命講習」

第 5 回生涯研修会（スポーツ事業委員会主催、鹿児島県鍼灸師会共催）

日時：令和 4 年 10 月 16 日 10 時～15 時

場所：鹿児島市国際交流センター 第 2 研修室

受講者数：会員 20 名、会員外 4 名

講師：朝日山一男先生 全日本鍼灸マッサージ師会理事

榎本恭子先生 全日本鍼灸マッサージ師会スポーツ災害対策委員

講演テーマ「障害者スポーツについて(総論)」

「障害者スポーツの競技特性及びケアに対する心構え」

「ボッチャ競技の実技及びケアについて」

第 6 回生涯研修会(鹿児島県鍼灸師会共催)

日時：令和 4 年 11 月 17 日 10 時 00 分～15 時 00 分

場所：鹿児島県鍼灸マッサージ師会館

受講者数：会員 15 名、会員外 3 名

講師：竹内直人先生 鹿児島県車いすバスケットボール協会副会長

講演テーマ「燃ゆる感動かごしま大会コンディショニングブースで必要な知識について」

第 7 回生涯研修会

日時：令和 5 年 1 月 22 日 10 時 00 分～12 時 30 分

場所：鹿児島県鍼灸マッサージ師会館

受講者数：会員 19 名、会員外 2 名

講師：村瀬健太郎先生 鹿児島鍼灸専門学校教員・鍼灸学博士

講演テーマ「はりきゅうのトピック～はりきゅう理論を中心に～」

3. 事業部

県内各地において、治療奉仕等のボランティア活動を行うと共に、鍼灸マッサージの普及啓発活動を計画致しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ほとんどのイベントが中止となりましたが、年度後半にかけて、イベント等の参加、啓発活動も実施することが出来ました。

南さつま市健幸ふれ愛フェスタ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。

鹿児島市民健康まつり

令和4年10月30日、西原商会アリーナにて、開催されました。

施術者21名、受付協力2名、体験者266名

いぶすき菜の花マラソン

令和5年1月8日、指宿市宮陸上競技場にて、開催されました。

施術者17名、受付協力1名、利用者160名

霧島市健康福祉まつり

令和5年2月5日、霧島市国分シビックセンターにて、開催されました。

施術者18名、受付協力6名（鹿児島第一医療リハビリ専門学校学生）

マッサージ体験者222名、鍼体験者51名

鹿児島県下一周駅伝

令和5年2月17日～22日に開催されたが、ボランティア参加要請なし。

鹿児島マラソン

令和5年3月5日に開催されたが、ボランティア参加自粛要請。

始良地区

あいら福祉まつり

令和5年3月19日、始良市公民館にて開催されました。

施術者7名、体験者70名

おおすみ地区

中止。

鹿児島地区

中止。

曾於地区

中止。

川薩地区

中止。

災害派遣

無し。

4. 保 險 部

厚生労働省通達による療養費制度改定等について、保険研修会や毎月の講評及びその他資料等の配布などで会員への通知・指導を行った。

鍼灸マッサージの健康保険(療養費)取扱い普及のため、保険者との交渉、会員への指導及び適正な保険請求を図るため関係書類の事務についての講習会を実施、また高齢化社会に対応するため鍼灸マッサージの在宅施術の普及に努めた。更に関係各所(医療機関、介護支援事業所、地域包括支援センターなど)に鍼灸マッサージのリーフレット、広報誌、年賀状、暑中見舞いなどで情報を提供した。

保険研修会

日 時：令和4年7月10日(日) 9:30～12:00

場 所：かごしま県民交流センター 大研修室

講 師：保険指導委員 川畑裕人

受講者：会場に22名、ZOOMにて37名、計59名の本会会員が参加

主な内容

- ・ 鹿児島県国保・後期高齢者取り扱いの実態について
- ・ 提出書類記載時の注意点
- ・ 同意書関連の注意点
- ・ 受領委任制度の注意点
- ・ 厚労省通達による申請書類の書式の変更について等

保険事務講習会(月次講習会)

毎月9日(午後6時～深夜0時頃)本会会館において、保険請求関係書類の事務についての講習会を実施した。

- 内容
- ・ 療養費支給申請書及び診断書(同意書)の事務点検
 - ・ 病名(保険対象の是非)、施術内容、施術料金の確認
 - ・ 取り扱い会員への指導(電話または面談)

保険指導委員 北村公貴・今村大祐・大勝孝雄・大田光明・神園一郎・川畑裕人・
幸福透・清水大樹・那須賢士郎・一松亮・寶尺陽子・森和紀・森本誠・
村上大・吉村章治

初心者保険事務講習会

日 時：令和4年6月5日（日） 10:00～12:00

場 所：本会会館

講 師：保険部長 北村公貴、副保険部長 森和紀

参加者：4名

保険を取り扱う予定の令和3年度・令和4年度の新入会者及び希望者

概要：保険の種類や療養費取扱いについての説明と、取り扱う際の注意点や例題による模
擬申請書やその他提出書類の説明

主な内容

- ・ 保険の種類
- ・ 鍼灸とマッサージの支給対象
- ・ 受領委任制度について（保険研修会の内容とほぼ同様）
- ・ 療養費取扱い・療養費支給申請書提出の流れと注意点
- ・ その他注意点

5. 組 織 部

例年と同様に（一社）鹿児島県鍼灸師会との共催で、鍼灸マッサージ学生向け学生交流会・
就職セミナーを実施した。令和4年度はコロナ対策としてリアルとオンラインの両方にて行
った。

日 時：令和4年11月27日（日） 13時00分 ～ 16時00分

場 所：国際交流センター 第2研修室（ZOOMを利用したオンラインも実施）

対 象：鍼灸マッサージ師養成学校の学生（全学年対象）

内 容：第1部は『治療院紹介～様々な開業スタイル・就職先を知ろう～』と題して当会
と鍼灸師会の開院治療院9院の紹介を行った。

第2部は『なんでも相談会』というテーマで、パネルディスカッション形式にて
希望の学生から進路についての質疑応答を行った。

第3部は現地参加者のみで『治療実技』をベッド2台で行った。

全員で20名ほどの参加があり、質問も多く有意義な会となった。

また、障害者への配慮と現状の把握をするため障害者対策委員会を開催した。

6. 広 報 部

令和4年度は、三療かごしまを5月、8月、3月に発行した。昨今の情勢を踏まえて、誌面のデジタル化、会員向けと一般向けで内容を分けるなど今後の運営方法も検討している。またホームページの内容変更等も行い、一般の方への鍼灸マッサージの普及啓発を行った。

7. 総 務 部

会員の入会、退会、住所変更等の手続きや総会、理事会等の会議の準備及び議事録等記録の作成、県庁や関係各所への報告を行った。

養成機関等の入学式や卒業式等への出席、関係団体への式典等への参加を行うことにより、本会事業への理解と関係機関との協力関係を築いた。

会員への福利厚生として、会員の結婚・死亡・疾病・被災害に対し、祝い金や弔慰金・見舞金を支給した。また万一に備え医療事故賠償責任保険や所得(休業)補償共済、ガン保険への加入促進を図った。

令和4年度支給（敬称略）

弔慰金 2名 弔電 7名 弔花 3名 入院見舞金 7名
災害見舞金 0名 結婚祝金 0名

○弔慰金

吉留 正人（鹿児島地区） 配偶者様死去
堀之内 一弘（川薩地区） ご本人様死去

○弔電・弔花

有村 孝香（始良地区）保坂 秀樹（始良地区）森本 誠（鹿児島地区）
児玉 貞雄（鹿児島地区）吉留 正人（鹿児島地区）堀之内 一弘（川薩地区）
大勝 孝雄（鹿児島地区）

○入院見舞金

田中 豊文（鹿児島地区）八木 千恵子（鹿児島地区）今村 修三（鹿児島地区）
下瀬 英幸（おおすみ地区）堀之内 一弘（川薩地区）南 悦雄（曾於地区）
林 裕一（曾於地区）

8. 障害者対策・法制委員

障害者対策委員 報告

令和4年12月19日、12時より12時半まで

大勝・清水・有村にて、開催した。

障害者会員29名

主な活動として

令和4年6月6日 第2回都道府県視覚障害者代表者会議 ズーム参加

10月2日 第35回 九盲連あはき研修会 鹿児島大会 スタッフ参加

11月14日 第3回都道府県視覚障害者代表者会議 ズーム参加

令和5年2月4日 第4回都道府県視覚障害者代表者会議 ズーム参加

主な内容として、視覚障害者代表者会議では、施術・経営術アップを図る為健康保険取り扱いに音声ソフトの活用・訪問マッサージへの参加・連絡網の充実

九盲連大会として、コロナ感染症への対策・あんま師等法19条問題について・これからの九盲連運営について、などが話し合われました。

法制委員会として

令和4年6月27日 第2回法制担当者会議 ズーム参加

令和5年3月2日 第3回法制担当者会議 ズーム参加

主な内容として、無免許業者に対し、警察庁・報道機関への要望書 提出・理学療法士の整体利用について・無免許業者によるセラミック灸について・無免許者の入会について、など話し合われました

○障害者対策委員

令和4年12月19日、12時より12時半まで障害者対策委員会を開催した

(参加者：大勝孝雄・清水大樹・有村孝香)。

本会の障害者会員は現在29名である。

主な活動

令和4年6月6日 第22回都道府県視覚障害者代表者会議 ズーム参加

10月2日 第35回 九盲連あはき研修会 鹿児島大会 スタッフ参加

11月14日 第3回都道府県視覚障害者代表者会議 ズーム参加

令和5年2月4日 第4回都道府県視覚障害者代表者会議 ズーム参加

主な内容として、以下が話し合われた。

視覚障害者代表者会議

- ・施術・経営術アップを図る為、健康保険取り扱いに音声ソフトの活用
- ・訪問マッサージへの参加
- ・連絡網の充実

九盲連大会

- ・コロナ感染症への対策
- ・あんま師等法19条問題について
- ・これからの九盲連運営について

○法制委員会

主な活動

令和4年6月27日 第2回法制担当者会議 ズーム参加

令和5年3月2日 第3回法制担当者会議 ズーム参加

主な内容として、以下が話し合われた。

- ・無免許業者に対し、警察庁・報道機関への要望書提出
- ・理学療法士の整体利用について
- ・無免許業者によるセラミック灸について
- ・無免許者の入会について

9. 財 務 部

会費の徴収を行い、関係先への送金や各事業の支出に対するの管理を行った。税理士の指導のもとに、各種帳票の記帳や決算書、予算書の作成を行なった。